



親子で過ごすこの秋の
ひととき、
手作りの青写真カメラで
里山の風景を撮る。



手作りカメラで 撮る "青のまち"

彼岸花を撮るカメラ 古民家華の幹にて

※つくば市文化芸術奨励事業（ワーク
ショップ部門）に採択されました。

日時	2020年11月3日[祝] 9:20 - 16:00
会場	つくば 古民家 華の幹
費用	大人¥2,300, 子供¥1,500 カメラ材料 ¥3,500/台



第一部 カメラ製作

なぜカメラは、見たものを写せるのでしょうか？

紀元前に原理が発見されてから、19世紀に今の使い方に至るまで、たくさんの技術者たちの夢と努力がありました。

光を使った実験と"ものづくり"を通し、彼らの足あとを辿ります。

カメラの製作は、材料の加工から光学部品の組み立てまで、緻密な木工とクラフトの連続です。

親子で一つのこと取り組むうちに、子どもたちは自分から次々と作業し始めます。

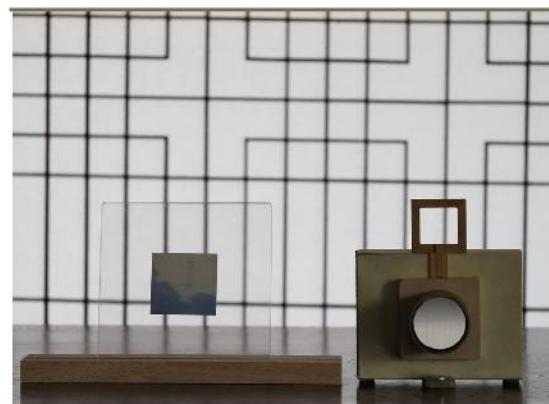
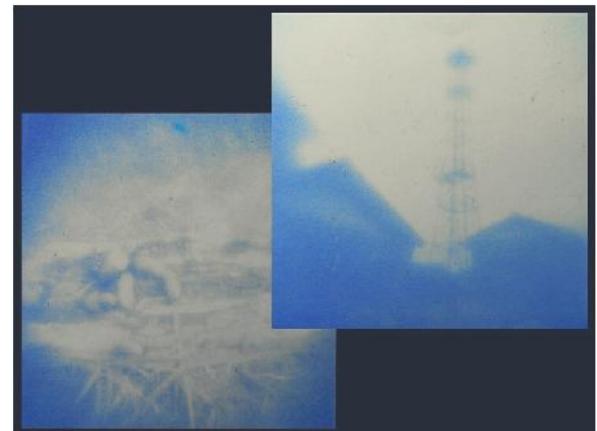
その吸収の速さと家族の力には、いつも驚かされます。

日常から離れた「ものづくり」の別世界は、子どもたちの確かな自信と豊かな可能性を拓きます。

第二部 "まち"撮影

つくば小田の"まち"の姿を、青一色で切り取ります。かつてここを支配した戦国武将の城郭に沿って作られた街並みに、高度経済成長を支えた昭和の名残が折り重なる、オリジナルの史跡コースをご案内します。

一日だけの古民家ギャラリー「青のまち」を創るのはこの日この地に集うみなさまです。



お申込方法

① WEBで登録



製作する
作品

申込締切：2020年10月27日[火]

※定員14名、カメラ5台のいずれか先着順

② 直接会場へ

古民家 華の幹（はなのき）

茨城県つくば市小田3034



INFO@MACHI-NETA.COM



街ネタものづくり教室とは

これからの中の"ものづくり"のある暮らし

"ものづくり"体験を通じて、暮らしを豊かにするプロジェクトを企画・運営する、社会事業の非営利団体です。

- 2018年08月 手作り食器で竹ご飯＆水鉄砲制作とのて大会
- 2018年11月 家族で天体望遠鏡作り＆星好き住民と星空観察会
- 2019年06月 電池がいらないラジオ製作＆電波で"まち"探検
- 2019年10月 第1回 廃校の天体望遠鏡復活プロジェクト
- 2020年08月 第2回 廃校の天体望遠鏡復活プロジェクト

友達追加すると、今後開催する集いの案内が、
いち早く受け取れます。



@085QPYXG

